

2025 年度 冬 クラウドファンディング 実施報告書

— 目 次 —

1. ご支援いただいた皆様へ	----- 1
2. 冬休み食料支援について	----- 2
3. 支援実施の背景(調査結果)	----- 19
4. おわりに ～今後に向けて～	----- 24

1. ご支援いただいた皆様へ

＜冬休み食料支援＞年末年始にお腹を空かせる子どもたちに食料を届けたい



2025 年 11 月 10 日から 12 月 25 日にて実施した「冬休み食料支援クラウドファンディング」では、最終的に「支援総額 23,130,100 円／総支援者数 1,238 人」として、当初目標を上回るご寄付を募ることができました。皆様からの多大なるご支援、本当にありがとうございました。

「高校入学を控えております。いくら入学費用がかかるか全くわからずに青天井の物価高で一円も無駄にできなくて食費が疎かになっています。頂いた分で受験生に少しでも栄養がとれます」

「お蕎麦やお餅は季節を感じる食べ物で、年末年始らしく過ごすことができたので、子どもも大変喜んでいました。暖房をつけずに過ごしているので、紅白を見ながらの温かいおそばで心から温まりました」

「こうやって支援していただけることは当たり前ではなく、沢山の方たちが動いて下さるおかげなんだと子どもたちと話すきっかけになりました」

このような声が、たくさんのご家庭から届いています。

年末年始はイベントシーズンということもあり、体験格差が子どもたち自身の目にもとても顕著になる時期です。また受験や新入学を控える学年の子どもたちにとって、特にこの冬休みが将来に向けて大変重要な時期でもあります。そうしたタイミングでの食料支援は、子どもたちのお腹を満たすだけに留まらず、これからの子どもの未来に確かに繋がっていきます。

改めまして、この度のご支援に深く感謝を申し上げます。

今回のご寄付を充てさせていただきました事業について、以下の通りにご報告をいたします。

認定 NPO 法人キッズドア事務局

2. 冬休み食料支援について

物価高騰により子育て家庭の家計が苦しい中、給食も無くなり困窮度や格差が大きくなる冬休みに合わせて、配送による食料支援を実施。当初想定約 3,000 世帯の子どもたちへ支援を届けました。



Copyright©2025 NPO Kidsdoor

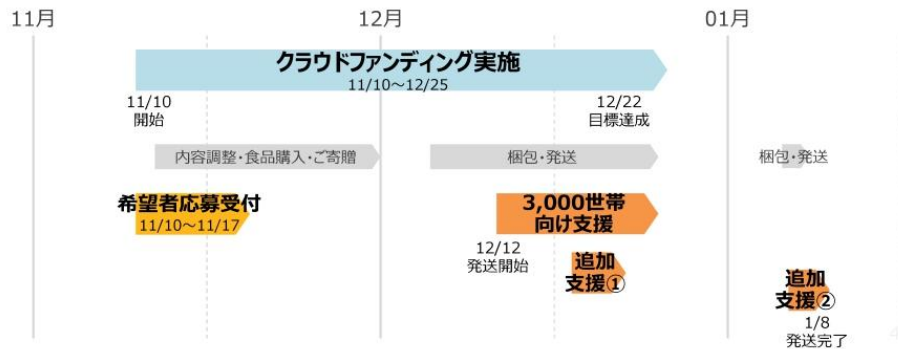
対象

11/17時点でキッズドア・ファミリーサポートにご登録いただいております、食料支援の応募をいただいた世帯を対象に募集を実施。約4,600世帯のうち、**3,759世帯**より応募を受け付け、応募多数のため抽選。

配布世帯数

合計 **3,070** 件 = 支援 3,000世帯 + 追加支援① 45世帯 + 追加支援② 25世帯

スケジュール



Copyright©2025 NPO Kidsdoor

支援内容 | 3,000世帯向け

クラウドファンディングにより支援いただき、1世帯あたり約7,000円で購入食品とご寄贈品を送付。

支援概要

約 **7,000** [円/世帯] × **3,000** [世帯]

[内訳]

- ・ 食品購入 約 5,193 円
- ・ 梱包料 660 円
- ・ 送料(平均) 約 1,320 円

送付内容

- ・ 米(5kg)
- ・ そば
- ・ もち
- ・ そうめん (ご寄贈品)
- ・ 飲料 (ご寄贈品)
- ・ お菓子 (ご寄贈品)

加えて、そのほかにご寄付いただいた食品や絵本等を加え、10点程度を送付予定



▲送付内容一例
(一部のご寄付いただいた物資はご家庭により異なる)

支援内容 | 追加支援

多くの団体様・企業様よりご寄付いただいたお米やその他の食品、日用品をお送りしました。

追加支援①

対象： **45** 世帯

内容： 米(6～10kg分)+ご寄贈品

※お米の重量によりご寄贈品の数量が異なる

追加支援②

対象： **25** 世帯

内容： 米(4～6kg分)+ご寄贈品

※お米の重量によりご寄贈品の数量が異なる

6

ご寄贈品

- **WeSupport Family様**

- お菓子(スニッカーズ モバイト)
- 飲料 500ML
- その他(お米など)



- **株式会社 食文化様**

- そうめん



7

ご寄贈品

- ・ 日本たばこ産業株式会社様
－ 絵本『ふたりのももたろう』



- ・ レスキューキッチンカー®様
－ お菓子(クッキー)



8

ご寄贈品

- ・ アリナミン製薬株式会社様
－ パウチタイプの飲料



- ・ 日本ケロッグ合同会社様
－ シリアル



9

ご寄贈品

- 株式会社内田洋行様
 - 切り餅
- 三井住友ファイナンス&リース株式会社様
 - 防災備蓄食
(パン、アルファ米、ビスケット)



10

ご寄贈品

- 株式会社大阪前田製菓様
 - お菓子(ボーロ)
- 旭松食品株式会社様
 - インスタントスープ
 - インスタント高野豆腐
 - オートミール 等



11

ご寄贈品

- ・ **国分グループ本社様**
 - － カップ麺
 - その他食品
- ・ **クレディ・アグリコル・グループ様**
 - － インスタント飲料
 - － お菓子
 - その他食品
- ・ **全国食支援活動協力会様**
 - － カップ麺
 - － 炭酸水
 - 他

その他、多くのご寄付をいただきました。

12

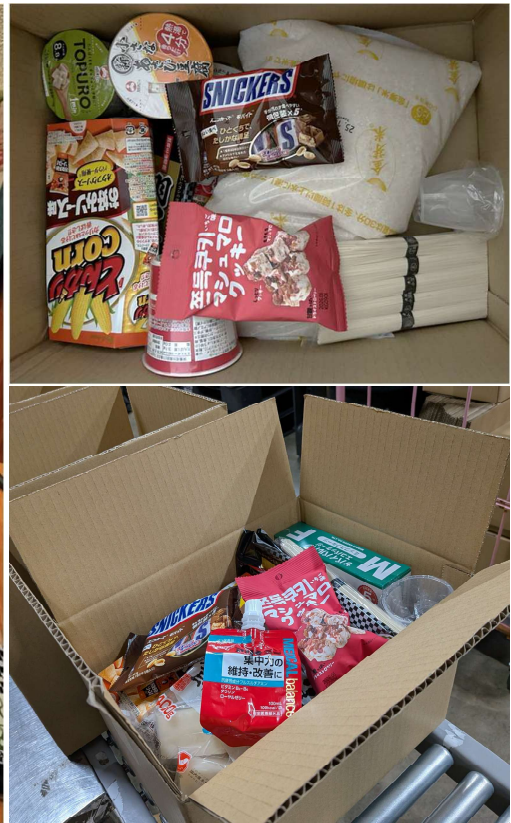
送付内容(例)



※ ご寄贈品は梱包時期・ご家庭ごとに内容が異なります。以降同様。

13

送付内容(例)



送付内容(例)



送付内容(例)



ご家庭から寄せられたメッセージ

季節感を感じて過ごせた

- 今まで経験のない物価高で、お菓子や飲み物などは購入をやめました。主食や肉魚ですら買い控えるようになりました。**おせちやクリスマスケーキも買っていませんでしたので、支援品は本当にありがたく年末年始に大切にいただきます。**
- いつもお世話になります。お米やお餅、麺類などを送っていただきましてありがとうございます。年末年始楽しく過ごすことが出来ます。また、お菓子も入っておりますので子供たちが喜びます。**一人一個ずつクリスマスプレゼントにしようかな、と考えています。** (後略)
- たくさんのご支援ありがとうございます。物価高騰しているのに給料は全く上がらずでまともな食事が出来ていない状況なので、嬉しいです。冬休みで給食も無くなるので大変助かりました。**特におそばやお餅は季節を感じる食べ物で、年末年始らしく過ごす事が出来たので、子どもも大変喜んでいました。**暖房をつけずに過ごしているので、紅白を見ながらの温かいおそばは、心から温まりました。

ご家庭から寄せられたメッセージ

子どもの笑顔が見られた

- 物価高はひとり親や低所得世帯だけが苦しいわけではない中で、このような支援をして下さり感謝してもしきれません。特にお米は買うことが出来なくなりました。**備蓄米も最近は見かけず、食べ盛りの息子に我慢ばかりさせています。**大事にお米食べようねと言う息子にも感謝です。他にもお菓子や食料など箱いっぱいに入っていて**息子と笑顔になれました。**(後略)
- 今回はご支援頂き、ありがとうございました！**届いた箱を開ける前から子供たちがとてもワクワクしていて開けた瞬間の笑顔が忘れられません。**子供たちと美味しく頂きたいと思います。
- 不安な時もありますが、支援いただいている方もいらっしゃると思うとがんばれることも多いです。**こどもたちはお菓子が大好きで、大切に少しずつ食べる姿がみられました。**なくなるまで、毎日の楽しみとなっていました。ありがとうございます。
- (前略) **我慢我慢の毎日で大人は疲弊していますが、子供が美味しい物を食べた時の笑顔は大人の活力にもなります。**本当にありがとうございました。大切にいただきます。 19

ご家庭から寄せられたメッセージ

気持ちが楽になった・救われた

- 寄付者の皆様 いつも我が家の経済的、生活状況が逼迫している時に今回のような物資支援を寄付してくださり大変感謝でいっぱいです！毎日、どんなに頑張っても収入も増えない中で物価高騰により更に食べる事や生活していく事に精一杯で時々、**悲しくなり生きていくことが辛くなることもあります。****心身ともに親子で救われました。**皆様のご好意に感謝しながら食べさせていただきます。ありがとうございました。
- 物価高、不安定な経済状況の上、**給食がなくなり、更にクリスマス、お正月と世間は浮かれた日々の中、いつもの生活でいつもの質素なご飯かと、気が重いところに、たくさんの食料を届けて頂き、本当に嬉しく、肩の荷が降りました。**子供も大喜びしています。(後略)
- 我が家は昨年、元気だった夫が突然死で亡くなり、生活が一変しました。**毎日暗い気持ちになる中で、ご支援をいただき、世間から忘れられていないんだと、ありがたい気持ちになれました。**ありがとうございます

ご家庭から寄せられたメッセージ

支えてくれる人がいると感じた

- 頑張っているのですが、クリスマスに年末年始・冬休み。気持ちが落ちて仕方ないですが、このような支援をいただき、お会いする事はなくても優しさに温かさを感じ嬉しく思います。ひとり親だからといつも勝手に孤独を感じてしまいましたが、そうでもないんだと思い元気をもらえます。ありがたくいただきます、ご支援くださりありがとうございました。
- 寄付していただいた皆さまのお気持ちは、物以上に大きな力となり、前を向いて生活していくための励みになっています。静かに寄り添ってくださるその想いに、胸が温かくなりました。このようなご支援をいただけたことを、決して当たり前とは思わず、感謝の気持ちを忘れずに日々を過ごしてまいります。改めまして、本当にありがとうございました。
- (前略) 物価高が続く中で、このような温かいご支援をいただけたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。物資だけでなく、「見守ってくださっている」「応援してくださっている」というお気持ちが伝わり、とても心強く感じました。家族一同、前向きな気持ちで日々を過ごすことができています。 (後略)

21

ご家庭から寄せられたメッセージ

子どもに感謝の気持ちをもってもらえた

- 美味しいお米や食料、本当に助かります。『誰かにたすけてもらえる。箱を開ける楽しみがもらえる』体験を子どもたちにさせてあげられることもとても嬉しいです。 (後略)
- この度は食料支援していただきありがとうございます。当選の連絡きた時から楽しみにしていました。子供たちはワクワクしながらダンボールを開け嬉しそうに出していました。こうやって支援していただけることは当たり前ではなく、沢山の方たちが動いて下さるおかげなんだと今回も子供たちと話すきっかけになりました。感謝の気持ちでいっぱいです。
- いつも助けていただきありがとうございます。子供達は、自分の事にお金を使わないで私達のような人に使ってくれる人もいるんだね。すごいよね。と勉強もさせていただいています。私も生きる元気をいただいています。本当にありがとうございました。

22

ご家庭から寄せられたメッセージ

新入学・受験

- ・ 受験勉強のプレッシャーで、いっぱいいっぱいになっていた所に届きました。みんなが笑顔になりました。有難うございました。
- ・ この度はありがとうございます。物価高に加えて来年、高校入学を控えております。いくら入学費用がかかるか全くわからずに青天井の物価高で一円も無駄にできなくて食費が疎かになっています。頂いた分で受験生に少しでも栄養が取れます。本当にありがとうございました。
- ・ 急激な物価高が進み、生活に不安しかない今、長女の高校進学を控えてさらに不安でした。そんな中、皆様の優しいお気持ちで寄付して頂き、大変助かりました。ありがとうございました。

23

ご家庭から寄せられたメッセージ

仕事や生活の励みになった

- ・ (前略) 物価高騰の中、働かなければならないのに、ぎっくり腰になり休職せねばならず思うように稼げず買い物へも行けずの中、支援の品が届きました。有難さに涙が出ました。子供たちは高校2年生なので世に出るまであと数年と一歩手前までできます。何とかしっかり育てられるよう頑張ります。このような支援は、頑張る力をもらえます。(後略)
- ・ 母子家庭で派遣で仕事しており、賞与もないし、毎月も安い給与なので、毎日のやりくりが本当に大変です。仕事はしたいけど、子供が二人いるとなかなか思うようにできません、やりくりが本当に大変です。このようにご支援して下さる人のおかげで元気にもなるし、はげましになります。本当にありがとうございます。感謝しきれません。(後略)
- ・ (前略) 働いて働いて働いて、ほんの少し助けて下さる皆様がいらっしゃる事で、私は強くあることができます。来年の春から息子は小学生です。しっかり食べてしっかり学んで遊んで逞しく大きくなって欲しいので、私は私で食事作りと生活を回す基盤を強くするよう、自分を高めていきます。(後略)

24

ご家庭から寄せられたメッセージ

大変な状況なので助かった

- 当方、子が3人いるシングルマザーですが、毎月誰かの体調不良で仕事を休むことになったり、時短なので中々収入も上がらず給料日や扶養手当までどうに繋ごうか考えて疲れてしまっているので本当に嬉しいです。どこの誰だかも分からない私にご支援頂き感謝いたします。ありがとうございました。子供と来年も頑張りたいと思います！！
- いつもご支援いただきましてありがとうございます。長年勤めた職場を病気で急に退職することになったため、生活も今後も不安しかない状態でしたが、このようなご支援を受けられて、本当に助かりますし精神的にもとても心強いです。感謝の気持ちでいっぱいです。(後略)
- 子ども3人のシングルマザーで癌を患い、辛い治療により仕事日数も前より減り収入も減ってしまいました。どうにか節約でやりくりするために、食事はいつも自分の分は残り物で過ごしていました。こういった支援をいただけて、なんとか自分の食事もしっかりとれるようになりました。お陰さまで体力も少しずつついてきました。本当に感謝しております。

25

ご家庭から寄せられたメッセージ

大変な状況なので助かった

- 一昨年、指定難病以外の難病になり、正社員やフルタイムで働くことが難しい状況が続き、短時間パートで何とか頑張っています。今回の食糧支援のおかげで、楽しくお正月を迎えられます。ご支援いただいた皆様、ありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。
- 休みなく働いても手取りは一向に増えない中、節約にも限界があり、ずっと子供の食だけは削りたくないと必死になってるなか、自分が体調を壊してしまい、もう本当に絶望してるなかで、食品が届いた時は本当に嬉しくて優しさが伝わって、まだ頑張れる、まだ子供に食べさせてあげられる、と思えました。本当に感謝しかありません。
- (前略) 私は中学生の子どもを2人もつシングルマザーです。元夫の子へのいきすぎたしつけ(暴力)に嫌気が差し、子どもを守るために離婚しました。離婚して子どもたちと心穏やかな日々をすごせてはいますが、経済的にはとても不安定です。そんななかご支援をいただき、人の優しさに支えられているのがとても嬉しく感じます。ありがとうございます。

26

ご家庭から寄せられたメッセージ

支援の幅が広くて助かる

- ありがとうございます。大学生2人のひとり親家庭です。**18歳までの支援が多い中、教育費がかなり高額な今、こうした支援いただけとても助かります。**
- 食料のいろいろな物が値上がりしている今、精一杯の支援物資をしていただき、大変ありがたいと思います。**キッズドアさんは高校生、大学生まで年齢が上の子供まで目を向けてくださり、支援していただけるので、大変ありがたく思っています。年齢が小さい時ももちろん支援は必要ですが、大きくなっても、食費は増えるし、部活動や交通費など出費は大きくなります。そんな中で支援していただけるのはとてもありがたいです。**支援していただいたおかげで果物や、野菜を少しでも多く買うことができます。ありがとうございました。
- いつも助けていただきありがとうございます。**公的なところでは子供の年齢差が大きく支援からもらえることも多いため氣にかけてくださる方がいることがすごく心強いです。**

27

この度は冬の食料支援を頂き、
 お礼申し上げます。
 あり余る食料品と光熱費の金銭的負担の
 のれがかる中、冬休には子どもが給食が無く、
 そして世帯にはお母さんとクリスマス・年末年始の
 お休みの期間で過ごす時期、
 子どもに「しんどいよ、家はい」とか言われて
 しまつた親として悲しく、心苦しい
 事でした。ご支援により、冬休は
 主食をしっかりと食べてお腹を満腹に、
 余ったお菓子やお菓子を買い置きして
 子どもが笑顔が見られると嬉しく
 思います。ありがとうございます。

ご支援いただきありがとうございます。
 父親も祖父母もいない子供たちは
 支えてくださる方がいると知り、
 とても心強く、あたたかい気持ちに
 なっています。
 キッズドアファミリーサポート 様へ
 届くダンボールを開ける時、
 子供たちはいつも嬉しそうにしています。
 これもひとえに
 皆様の ご支援のおかげです。
 心より感謝申し上げます。

28

ご支援くださる皆様
私たちシングル家庭だけでなく、
他の状況の方でも価格高騰は
影響が大きい情勢の中でも
この様は、ご支援を頂き、本当に
ありがとうございます。

直接、おれを言うことも思え返す
こともできませんが、自分をしっかり
持ち子育てをしていくと思っ
ます。それが今、私にできる。
せめての思返しだと思、てます。
皆様ののおかげで、シンオでも
これだと思、感謝しかありません。
ありがとうございます。

冬休みに入る前に
大事な主食のお米など
とても助かりました。
本当にありがとうございます。
気持ちも本当に少し
軽くなりました。
今の生活を変えたく
私は4月から看護学校に通います。
今よりも収入が減るので
本当に不安ですが、これで
頑張っていけそうです。
ありがとうございます。あと少し
応援して頂けると
助かります。感謝しかありません。

29

この度は食料支援をいただき、
本当にありがとうございます。
大学生や高校生といった、「見当分」が
なくなってきた世代の子と小さなおさん
をもう家庭では、それぞれ行方不明に
求めるものばかりなのに、なかなか受け
入れも、アサーももらえないのが現状なり
かたと思います。

キッズドアさんは余計な負担があり
運営もよく頂け、それぞれ家庭へ
の王女がやさしくしているように感じら
れます。

私は小〜大学生までの子を見ていますが、
子の成長の為に元気でいることが
なくなり、家庭がおろそか、食料を
よく買えないジレンマを抱えています。
本当に本当に助かりました。ありがとうございます。

今まで何度もお世話になりました。
子供たちも来年卒業をむかえ
社会人となる予定です。
ひとり親で、お金の事はもちろん
ですが、精神的な面も辛か
たです。でも世の中には必ず
見捨てずに助けてくれた方が
いる事を知りました。今までの事
を思い出すと涙が出まいます。
辛い時、何度も何度も助けて
くれた事に本当にありがとうございます。
子供たちも夢をみくらめず
やりたい事のために、大学、専門学校
に行かせる事が出来ました。

30

食料品 ありがとうございます。
私は高校入学前です。
勉強 しているとしても
お腹が すきます。
中々 お菓子などを 買えなかったのて
支援してもらったものを しっかり
食べて 勉強を頑張り たいです
ありがとうございます。







▼食料支援を受け取られたご家庭からの声(音声)

<https://www.youtube.com/watch?v=UwMZOk4N1lQ&t=1464s>



▼食料支援を実施したファミリーサポート



ファミリーサポート事業とは

キッズドア・ファミリーサポートは、2020年のコロナ禍によってダイレクトに打撃を受けてしまった困窮子育て家庭を緊急支援する形で発足した自主事業です。

0歳から大学生までのお子さんと同居する全国すべての子育て家庭を対象にデータベースへ登録していただき、生活の向上や安定をサポートする物資支援・情報支援・体験活動・就労支援の4つの支援を提供しています。

2024年度は、4,932世帯（1世帯＝平均3.1名）に登録していただき、様々な支援を届けることができました。[※]



※ 2025年度は、1月20日時点ですでに4,900世帯を超えるご家庭よりご登録をいただいております。
(ご家庭状況確認のため年度更新)

3. 支援実施の背景(調査結果)

昨年から引き続きお米や食料品等の物価高騰による困窮子育て家庭への影響を受けて、本支援を実施いたしました。キッズドアでは現在のご家庭の状況を把握するため、以下の通りに調査を行いました。



社会と良くなるための一歩



赤い羽根
福祉基金

2025 冬 子育て家庭アンケートレポート(概要)

1 調査概要

目的：物価高騰の生活や家計への影響、年末年始の過ごし方、政府の取組に対する考え等について実態を把握することで、困窮子育て家庭の抱える課題を明らかにし、必要な支援の検討に向けた示唆を得ること。

対象：キッズドア・ファミリーサポート登録世帯

調査期間：2025 年 10 月 31 日～2025 年 11 月 10 日

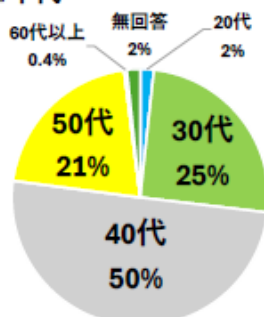
回答数：1,924 件（回答率：43%）

●キッズドア・ファミリーサポートとは？ <https://kidsdoor-family-support.jp/>

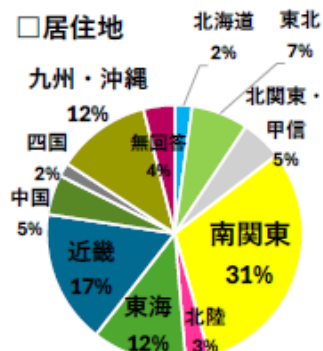
「キッズドア・ファミリーサポート」は 2020 年にコロナ禍に対する緊急支援という形で発足しました。現在では、困窮子育て家庭の保護者を対象に、困窮から抜け出すための物資・情報・就労支援を行っています。

回答者のプロフィール (n=1,924)

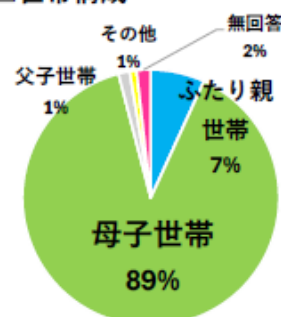
□年代



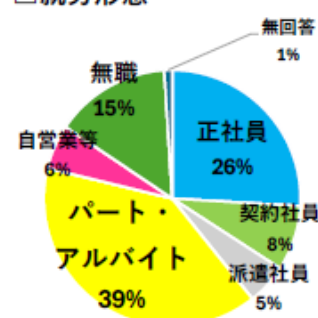
□居住地



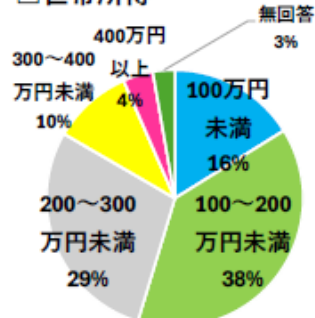
□世帯構成



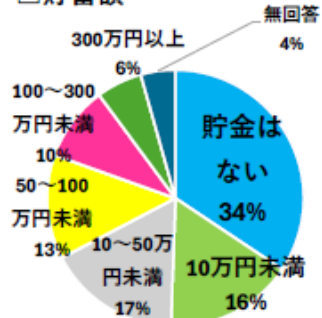
□就労形態



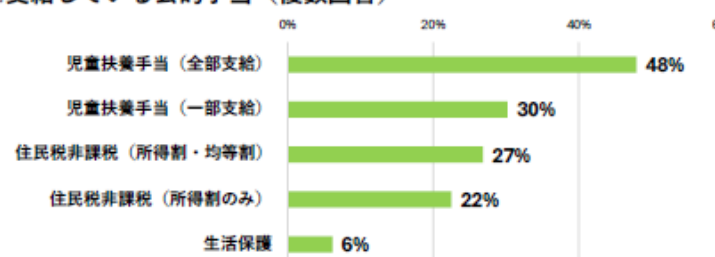
□世帯所得



□貯蓄額



□受給している公的手当（複数回答）

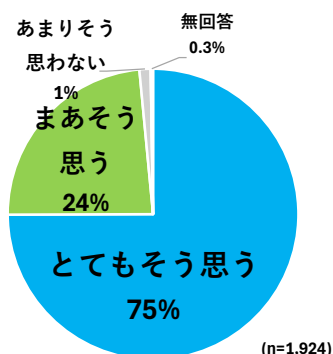


2 調査結果概要

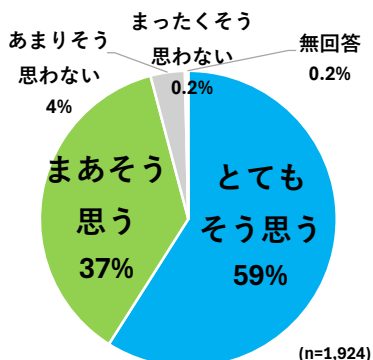
2.1 物価高騰の生活や家計への影響

- 全体の 99%が、コロナ禍以降、経済的に苦しい状況が続いていると感じている（「とてもそう思う」と「まあそう思う」の合計）。また、約 6 割が、自身の家庭は子育て家庭の中でも生活が苦しい方との質問に「とてもそう思う」と回答。
- 物価高騰の生活や家計への影響の上位は、「貯金ができなくなった」・「保護者の食事が減ったり、栄養バランスが悪化している」・「電気やガスの利用を抑えている（冷暖房、お風呂やシャワー、照明など）」であり、いずれも 7 割超が選択。子どもの健康状態の悪化は 13%。物価高騰の影響は、ファミリーサポート登録世帯と所得 300～600 万円未満の一般世帯との間で大きな差がある。

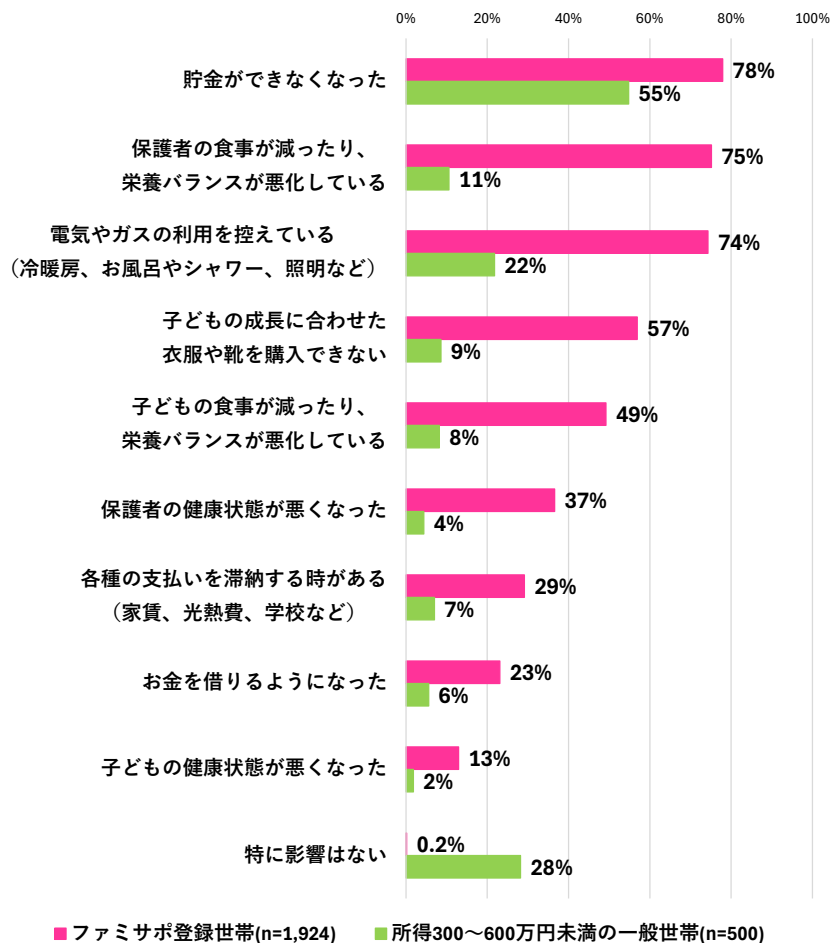
□ コロナ禍以降、経済的に
苦しい状況が続いている



□ 自身の家庭は子育て家庭
の中でも生活が苦しい方か



□ 物価高騰の生活や家計への影響（複数回答）



※「所得 300～600 万円未満の一般世帯」の数値は当団体調査より（調査項目：本調査と同じ、調査主体：キッズドア、調査協力：株式会社クロス・マーケティング、調査対象：株式会社クロス・マーケティングのアンケートパネルを利用、調査期間：2025 年 11 月 12 日～14 日）。

現在困っていることや支援がほしいこと（自由記述）

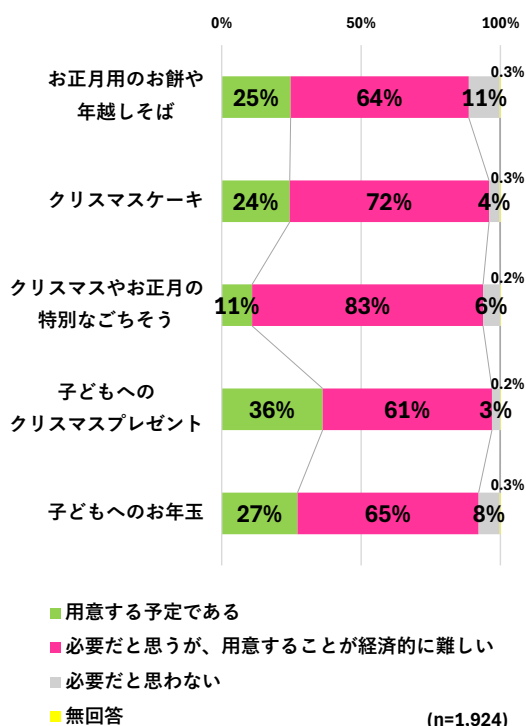
- 食費が高くてこどもの栄養が心配です。2 人育てていますが、2 人とも低身長で、通院するほどです。でも食費にけるお金がありません。
- 食費が高くなる一方で困っています。子どもは食べざかりで、お腹いっぱいにしてあげたいので、自分が食べる分をセーブするしか方法がありません。貧血状態が続いていますが、病院に行ったら薬をもらい続けることになると思うので、なかなか病院にも行きません。
- 寒さ厳しい冬季がやってきました。寒冷地の冬は、多少の我慢程度ではありません。生命にかかわる寒さです。灯油もガソリン並みに高いです。燃料費が切実に辛く、重く家計にのし掛かっています。

- コロナの時期から今に至る迄、ずっと生活が苦しい。真面目に働いていても時給は上がらず、物価と保険料が上がり、余裕が無くいつもお金の心配をする事に疲れた。
- 困っているのは、物価高です。物価が1.5から2倍になったにもかかわらず、私のパートの時給は50円アップしただけです。以前と同じように働いていますが、とても生活が苦しくなりました。1000円以内に済ませようと最低限の買い物をスーパーでも、1500円や2000円になります。塵も積もればで、月末に困窮します。生きていくのが精一杯。子どもたちが大きくなるまで頑張ろうと思っていますが、疲労と睡眠不足で、時々全てを投げ出したくなる瞬間があります。
- 年末年始は冬休みもあり食費、光熱費も倍になるので今の収入だけでは足りなく仕事を増やすにしても夜間子供を置いて仕事に行く事もできずどうしたらいいのか困っています。食料支援をしてくださる所もなかなかなく借入もう限度額いっぱいなので1日の食事や量を減らさなくちゃなと思っています。
- 5人子供がおり、さまざまなお金がかかるもの全てにおいて困っています。学費も数ヶ月払えていなく、待ってもらったりしています。食費にも結構かかり、日用品も人数が多い分、消費が早く、水道、ガス電気などの金額も高くなるのでとにかく全体的に困っています。

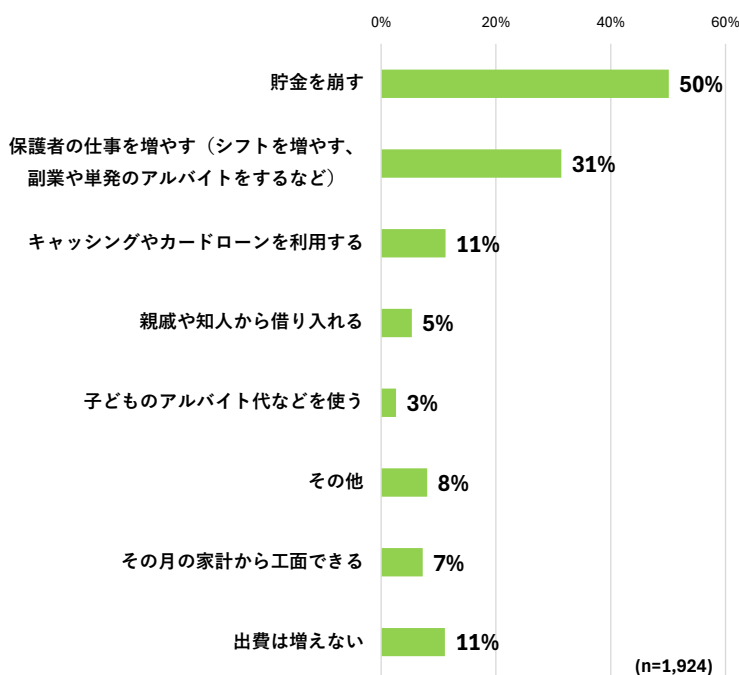
2.2 年末年始の過ごし方

- 年末年始に向けて家庭で用意するものを尋ねた結果、「クリスマスケーキ」や「子どもへのクリスマスプレゼント」、「子どもへのお年玉」など5項目すべてで、「必要だと思うが、用意することが経済的に難しい」が最多であり、「用意する予定である」を大きく上回った。
- クリスマスやお正月といった年末年始のイベントのために増える予定の出費は1万円未満が約4割であり、その工面する方法としては、「貯金を崩す」が半数、「保護者の仕事を増やす」が約3割。
- 就労している回答者の中には、ふだんの休み以外に年末年始の休暇が「ない」(17%)という回答もあり、そのうち4割超が、休暇がない主な理由として「家計のために働く必要があるから」を挙げた。

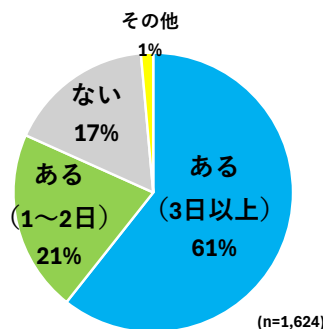
□ 年末年始に向けて家庭で用意するもの



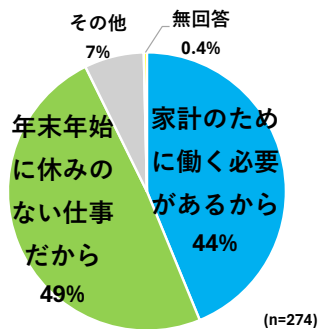
□ 年末年始のイベントで増える費用の工面（複数回答）



□ふだんの休み以外の年末年始の休暇



□年末年始の休暇がない主な理由



※左：現在の就労形態として、「正社員」・「契約社員」・「派遣社員」・「パート・アルバイト」・「自営業等」のいずれかと回答した方が対象。

※右：ふだんの休み以外の年末年始の休暇について、「ない」と回答した方が対象。

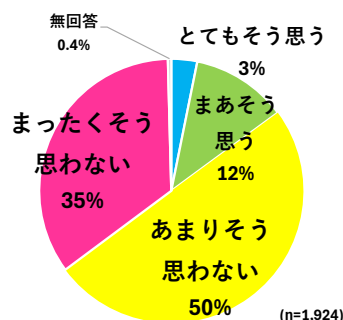
年末年始に向けた心配ごと（自由記述）

- 物価高で何もかも高く、食料が買えません。今までクリスマスにケーキを買ったことはありません。他の家庭と比べてなんで買えないの？と言われたことがあります。買ってあげたいですが、余裕がありません。
- 年末年始、お年玉だけはちゃんとあげたいと思うけど、これから受験費やその後にかかるお金を考えると不安です。
- 年末年始は家族が集まるので、お祝いしたいが、物価高騰を受けて日々の生活も苦しいので、あまり特別なことができないし、仕事に出ないと家計が回らないので、みんなと過ごすこともできないのが辛いです。

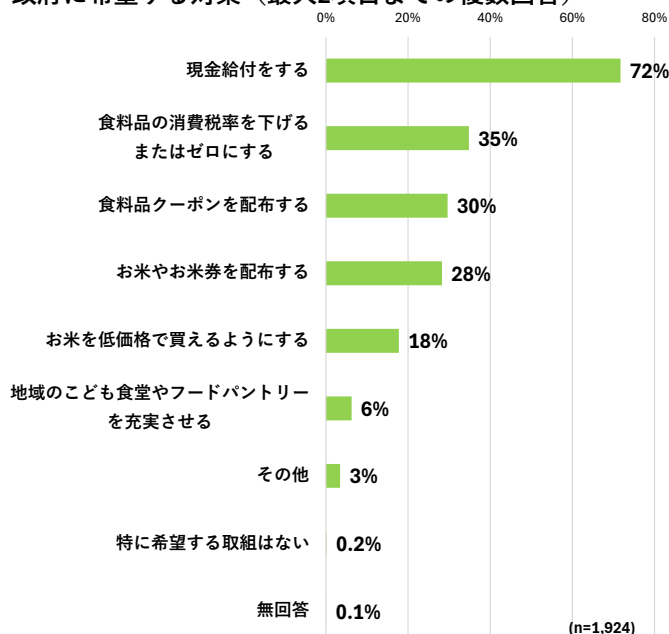
2.3 政府の取組について

- 「物価高騰に対して、政府は困窮子育て家庭の支援に取り組んでいるか」との質問に対しては、「あまりそう思わない」が半数と最多、「まったくそう思わない」が35%と、大多数の回答者は政府の取組が十分ではないと考えていることが分かった。
- 物価が高騰する中で、子育て家庭が十分な食事を摂れるように政府に希望する対策としては、「現金給付をする」が圧倒的に多く、7割を超えた。2位以降は、「食料品の消費税率を下げるまたはゼロにする」、「食料品クーポンを配布する」、「お米やお米券を配布する」が続く。「特に希望する取組はない」は1%を下回った。

□物価高騰に対して、政府は困窮子育て家庭の支援に取り組んでいるか



□物価高騰下、子育て家庭が十分な食事を摂るために政府に希望する対策（最大2項目までの複数回答）



2.4 現在の困りごとや希望する支援

- 中学や高校への進学時に必要な制服代をはじめ、通学費用や修学旅行費用など、学校生活に必要なお金の工面に困難を抱えているとの声が多数。高校は授業料無償化でも立替払いが必要となる点、物価高騰が続いても就学援助費が見直されない点などに対して改善を求める回答もあった。
- 物価高騰が続く中、公的支援の所得制限について言及する回答も目立つ。がんばって働いても、児童扶養手当の所得限度を超えると手当が減り、他の支援が受けられなくなり、逆に生活が苦しくなってしまうなど、就労によって経済的自立を目指そうとするひとり親にとって、既存制度の所得制限が収入を増やす上での足枷となっている実態が伝えられた。

現在困っていることや支援がほしいこと（自由記述）

- 来年は中学校と高校の入学が重なるので、学校にかかる出費が不安で今年の年末は苦しいなと思います。不要になった制服のお下がりや安く購入出来たり貰えたり出来るサービスがあればいいのにといつも思います。制服代がなくなるだけで家計がだいぶ楽になる気がします。
- 公立高校受験すると自宅からの交通費がかさみ、近くの私立高校に行くと授業料無償化とはいえ入学金、制服、施設費、修学旅行費等どちらにしても多額の出費が待ってます。行きたい高校に通わせてあげたいのですが、現実はとても厳しいです。
- 来年長女が高校生になりますが、授業料の他の制服代やパソコン購入費がとても心配で借入を考えざるを得ず。どうにか備品化だったり無償化してほしいです。
- 高校はお金がかかりすぎる。授業料の補助は後払いの為に一度は払わなくてはならない。その制度を見直してほしいです。
- 物価高で学校にかかる金額が増えているのに、何年たっても就学援助の金額が増えないので、修学旅行費など全然足りない。
- フルタイムで働いているので、児童扶養手当は一部支給です。そうするとその他の援助は受けられるものがなく、生活保護や住民税非課税世帯よりも経済的には厳しい状況になります。
- 今月から最低賃金が上がり、時給が少し上がりましたが、児童扶養手当等の所得制限は上がらないままです。逆に時給が上がることによって、制限に引っかかる可能性があり、児童扶養手当の額が減額されたり、税金が上がり、結果的に手元に残るお金が少なくなり、余計に生活が苦しくなる場合があります。時給は上がることは嬉しいですが、素直に喜べない。
- 児童扶養手当の限度額ギリギリを超える可能性がありました。医療費や扶養手当、就学支援のことを考え、昇給を断りました。とても悩ましい選択でした。
- 頑張って働いて、給料が多少上がったから、大学の返済不要の奨学金が対象にならず児童扶養手当が減り、国民健康保険が値上がりもう生きている意味さえわかりません。
- 所得制限なしの支援が増えることで、一般世帯との格差が再び大きくなる。
- 子供が去年の夏休み明け辺りから不登校気味で、まだ一人で家に居させる訳にも行かず働きに行きたくても行けない日が増えていきます。
- 来年長男が中学に行きますが塾の話が出てもうちは行かせられません。勉強のサポートが無料または安価でしてもらえるサービス等があると良いなと思いました。
- 大学受験のために、模試代、英検代、参考書代、受験代と大学入学前に高額なお金がかかります。塾に行かせてあげることができないため、子供は自力で勉強していますが、他の人より大学受験はハードルが高いです。

この事業は中央共同募金会「赤い羽根福祉基金」の助成を受け実施しています。

4. おわりに ～今後に向けて～

以上、今回のクラウドファンディングにて皆様よりご協力をいただき、キッズドアとしてこの冬休み・年末年始に実施した配送による食料支援について、ご報告させていただきました。

食料品をはじめとする物価高騰が続く経済状況の中、政治空白などもあり、行政の支援等もなかなか行き届いておりません。そのため困窮子育て家庭の状況は現在も苦しいままです。キッズドアでは、今回実施した「ファミリーサポート」だけでなく、「無料学習会・居場所の拠点運営」を支援の柱として、継続的に必要な支援を届けてまいります。当然ながらこうした事業も、皆様からのお力添えがあって初めて続けていくことができるものです。

子どもから、
未来をひらこう。

Toward a society
where all children can have
hopes and dreams



これからの支援を届け続けていくこと、また今回の食料支援のように、いまこのタイミングで必要となる緊急的な支援を届けていくためにも、引き続き子どもたちや保護者の方々、そしてキッズドアを応援していただければ、とても嬉しいです。

末筆となりましたが、改めまして、この度のご支援に深く感謝を申し上げます。
引き続きご支援とご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。

認定 NPO 法人キッズドア

〒104-0033 東京都中央区新川 2-16-10

プライムアーバン新川 2 階

<https://kidsdoor.net/>